



☆「のぶすま」は、高尾山頂にある高尾ビジターセンター窓口にまでお越しください☆

イベント情報

☆「高尾山ナイトウォーク」☆

夕焼け鑑賞をしたり、ムササビを待ち伏せしたり、星空をながめたり…。ゆっくりのんびり、夜の森を歩いてみませんか？

実施日時：平成20年8月8日(金)18:00～20:00頃
 対象：小学3年生以上(小学生は保護者同伴)、20名
 参加費：100円(保険料として)
 応募〆切：平成20年7月31日(木)当日消印有効

『森の国際交流』

森の下草刈りや草木染体験、沢沿いのハイキング等、世界各国からの参加者と一緒に高尾の森を満喫するイベントです。

実施日時：平成20年8月23日(土)9:30～16:00頃雨中止
 対象：小学校5年生以上(小学生は保護者同伴)、30名
 参加費：400円(保険料として)場所:日影沢キャンプ場
 応募〆切：平成20年8月14日(木)当日消印有効

「渡りをするチョウを調べてみよう！」

「アサギマダラ」というチョウご存じですか？小さな身体で何百kmも渡りをするチョウです。マーキング調査を通じて、渡りの神秘に迫ります。

実施日時：平成20年10月4日(土)10:00～15:30頃
 対象：小学4年生以上(小学生は保護者同伴)、20名
 参加費：260円(保険料および資料郵送料として)
 応募〆切：平成20年9月16日(火)当日消印有効

※応募者多数の場合は抽選となります。

◆イベント詳細・申込み方法◆

ビジターセンターのホームページからもご覧いただけます。↓
<http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>



イベント報告 自然講座

平成20年5月18日、6月1日

「高尾山英語ガイド入門講座」



今回の応募者は196人！抽選で選ばれた22人が高尾山の歴史や自然の英語ガイドに挑戦しました。

英語の達者な方ばかりで、質問や雑談も英会話、というハイレベル！英語力のない我々スタッフは圧倒されっぱなしでした。

参加された外国の方はタイからの留学生が多く、お寺に関してたくさん質問がきました。

ボランティアガイドへの関心も高く、ガイド研修をしてほしいとのご要望もいただきました。

はせがわ 解説員のひとりごと



足まわりにも気をつけて

高尾山に来る時に、どんな靴を履いてくるのが良いか？迷われる方も多いかもしれません。

ビジターセンター窓口に立っていると、ちょうど下駄箱の靴が目に入ってきます。靴の種類も街履きの革靴から登山靴まで様々な種類の靴が並んでいます。

高尾山は比較的、手軽に登れる山ですが、コースによっては道が滑りやすい場所もあります。「登山靴では、ちょっと大げさ？」という話をされる方もいらっしゃいますが、足首も保護してくれるので怪我をしにくく、機能的にはぴったりだと思います。

「足首までかくれる靴だと大げさでいやだ」という方には、足首のかくれないトレッキングシューズなどもオススメです。詳しくは登山道具のお店の人に相談してみてください。

ぜひ、今度は「足回り」にも意識をしてお高尾山の自然を楽しんで下さいね。



高尾ビジターセンターのご案内

夏の見どころ遊びどころ満載 無料プログラム

高尾の自然について「スライドショー」(約15分)

平日 11:00～14:30～

土・休日 10:30～11:30～14:30～

解説員と一緒に歩く「ガイドウォーク」(約50分)

毎日 13:00～

☆団体でのプログラム利用は事前にご相談下さい。

研究路クイズの答え：②春はサクラの花、夏はカエデの種、秋はドングリ、冬はツバキの花などを食べるよ。高尾山にはムササビの大好きなご飯が一年中あるんだ。

次号予告 季刊「のぶすま」2008秋号Vol. 16

2008年10月1日発行予定

季節のトピックスー表紙ー

研究路自然情報マップ

研究路クイズ⑦

高尾山今昔その⑦

編集後記

・この季節は山の上でも日なたにいますとすぐ汗だくです。でも森の中に入ると涼しい空気が漂ってきますよ。M・B・5/24,25のムササビ観察&宿泊行事が雨で中止になりました。楽しみだったので本当に残念です。来年は出来たらいいな。K・H・ホームページで「のぶすま」のカラー版をご覧いただけます。一度遊びにきてね。C・A

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」
 2008年夏号Vol. 15 2008年7月1日発行

発行者

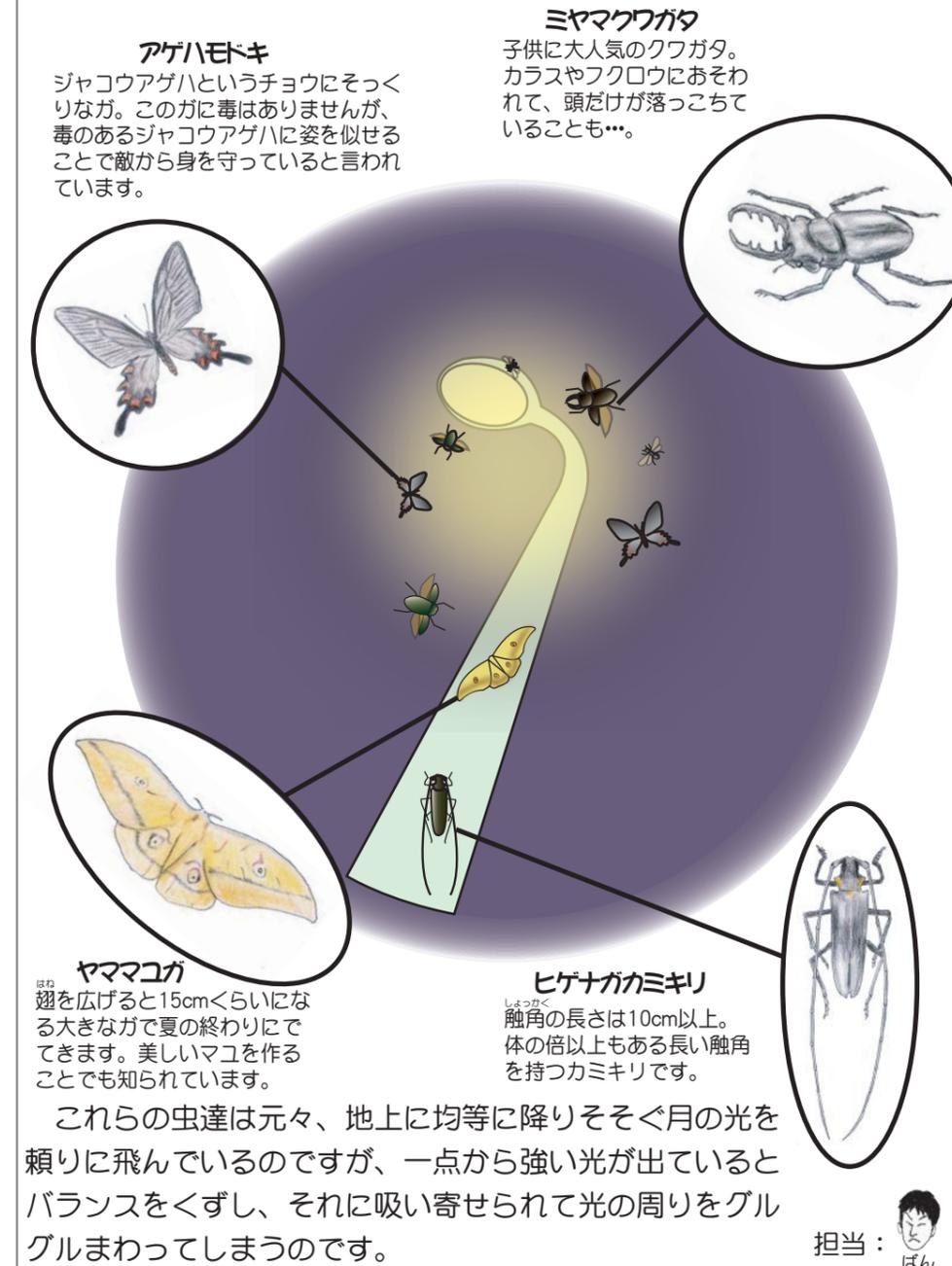
東京都高尾ビジターセンター 自然解説員
 〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176
 電話：042-664-7872 FAX：042-662-9926
 ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>

購読の方法

80円切手と、封筒(※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。)を送付希望分同封し、上記ビジターセンターまでご郵送下さい。

飛んで灯にいる夏の虫

が、クワガタ、カミキリ…。夏の夜、灯りのまわりには虫達が集まってきました。街と違って人工的な灯りの少ない高尾山でも、1号路にある外灯のまわりでは、光に集まるたくさんの虫を見ることができます。



アゲハトドモ

ジャコウアゲハというチョウにそっくりなガ。このガに毒はありませんが、毒のあるジャコウアゲハに姿を似せることで敵から身を守っていると言われています。

ミヤマクワガタ

子供に大人気のクワガタ。カラスやフクロウにおそわれて、頭だけが落ちてくることも…。

ヤママユガ

翅を広げると15cmくらいになる大きなガで夏の終わりにできます。美しいマユを作ることで知られています。

ヒゲナガカミキリ

触角の長さは10cm以上。体の倍以上もある長い触角を持つカミキリです。

これらの虫達は元々、地上に均等に降りそそぐ月の光を頼りに飛んでいるのですが、一点から強い光が出ているとバランスをくずし、それに吸い寄せられて光の周りをグルグルまわってしまうのです。

担当：ぼん

ちょっと登山情報

	日の出時刻	日没時刻	平均気温
7月1日	4:28	19:01	24.8℃
7月15日	4:36	18:57	
8月1日	4:49	18:46	26.4℃
8月15日	5:00	18:31	
9月1日	5:13	18:09	22.3℃
9月15日	5:23	17:48	

この季節は、アシナガバチや、スズメバチの仲間が活発に活動しています。ジュースやアメの香料、香水の香り、黒や紺色の服等は、どれもスズメバチを刺激する要因です。登山前に出来る予防策をとって山歩きを楽しんでください。暑いのでこまめな水分とミネラルの補給もお忘れなく！

※記載した日の出・日没時刻は東京での時刻に、平均気温は八王子市の気温になります。高尾山頂での気温はこの平均気温より3℃ほど低くなります。

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター

のぶすま

2008年夏号 Vol. 15

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって「のぶすま」とつけました。

高尾山 其の陸
4コマ漫画

ミヤマクワガタの受難

作： やぎした 画： ぼん



7・8・9月の ビジターセンター発

1号路自然情報

木の葉が茂り、暑くなるこの時期。意外に多くの生き物に会うことができる1号路。登り坂が少しきついですが、たくさんの出会いがあなたの足取りを軽くしてくれるはずです。



甘ずっぱい匂い

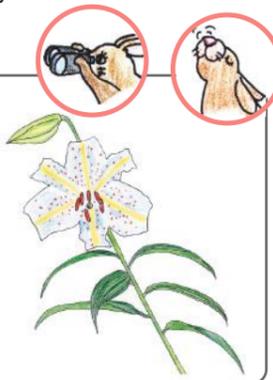
甘ずっぱい匂い。正体は樹液、この匂いに誘われオオスズメバチやリリタテハなどの昆虫が集まってきます。



夏の香り

白く大きな花に独特な香りを持つヤマユリ。ヤマユリの香りを楽しむなら、薬王院がオススメです。

見頃:7月中旬〜8月上旬頃



誰のしわざ?

バラバラのクワガタの死体。実はこれ、カラスやアオバズクが食べた痕。固くて食べられない頭や胸、羽などが落ちています。柔らかいお腹を食べているんだね。



紅白の花

あら不思議。ミズヒキの花は上から見ると赤く、下から見ると白く見えます。名前の由来は紅白の水引からきているそうです。



見頃:8月下旬〜10月上旬頃

ロマンチックな一時を

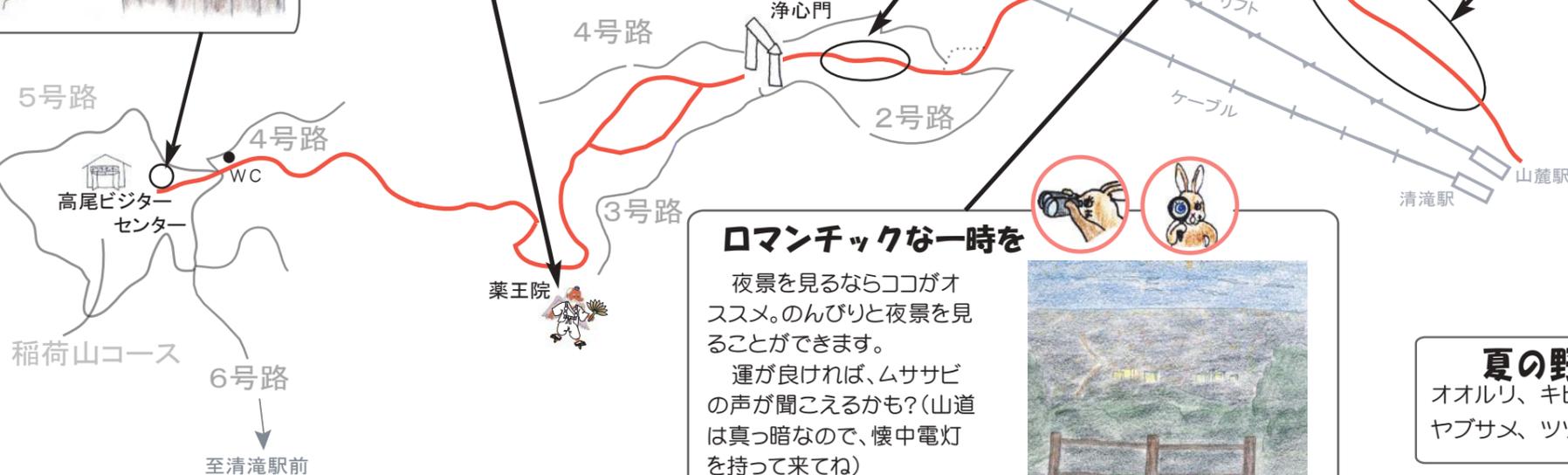
夜景を見るならココがオススメ。のんびりと夜景を見ることができます。運が良ければ、ムササビの声が聞こえるかも?(山道は真っ暗なので、懐中電灯を持って来てね)



夏の野鳥情報

オオルリ、キビタキ、クロツグミ、ヤブサメ、ツツドリ

担当: はやし



研究路クイズ Q6 1号路編

ムササビの好物は?

夜になると1号路でたくさん会うことができるムササビ。高尾山でもっとも人気の高い動物です。夏はケーブルカーが夜遅くまで運転をしているので、観察しやすいかも。さて、今回はそんなムササビについての問題です。ムササビの大好きな食べ物は次のうちどれ?

- ①ネズミや小鳥などの小動物
- ②高尾山にたくさんある木の葉っぱや木の实
- ③夜な夜な現れるという天狗



答えはウラページのビジターセンターの案内の下にあるよ!

高尾山今昔 その6

新聞記事から見る高尾山

ただ今ビジターセンターの地階で、『解説員の自由研究〜マスコミ記事から見る高尾山』展示中です。記事を収集中、面白かったのは戦前の新聞記事の見出しです。タイトルだけでも興味をそそられます。

展示スペースの都合で載せられなかったものも含め、タイトルの羅列でご紹介します。大正期...「失恋の悩みを瀧に打たせる女」「滝に打たれて英語の発音を極める令嬢」滝にはいろいろな効果があるようです。昭和初期...「絶景の秋高尾山」「女優ハイカー日活スター参加」昔から人気の行楽地だったんですね。戦時中...「国は防共 山は防火」「鍛錬の秋!高尾山」「銃後の秋」こんなところにも戦争の影が見え隠れします。いかがですか?中身を知りたい方はビジターセンターの地階までおこし下さい。



担当: あらつ